



企業探訪プレミアム「企業の自伝」
 創立50周年記念誌
 「未来につなぐ、会長、社長からのメッセージ」
 発行者：関東総業株式会社
 住所：茨城県取手市毛有600
 創立日：1971年1月
 発刊日：2022年3月
 制作者：筑波総研株式会社(筑波銀行グループ)



関東総業株式会社
 1971～2021



私たちはお客様のあらゆるニーズに
 責任を持ってお応え致します

当社は、輸送の安全を確保することが
 お客様への第一のサービスと考え、
 日々の業務を行っております。

「安全・安心への取り組み」
 「未来への貢献」

関東総業株式会社
 未来へのメッセージ

私は戦中の昭和19年に生まれ、戦後の激動を肌で
 感じながら青春時代を過ごしました。昭和38年に茨城
 県立竜ヶ崎第一高等学校を卒業し、父の知り合いが
 経営する地元の企業に入社いたしました。

実は高校3年生の時、作曲家の先生に持ち前の歌
 声とルックスを認められたことをきっかけに、卒業後は
 歌手になると決めていました。しかし、私の希望を聞いた
 父は「何をふざけたことを言っているんだ」と私を殴り、
 卒業後の就職先も決められてしまいました。

同社では経理部に所属し、経費削減に関する社員教育
 を担当しました。結果も出てきた頃、縁あって地元の食品会
 社に転職し、関連会社として立ち上がった当社の経営に
 携わるようになりました。そして、大手食品会社との確固たる
 信頼関係を築き上げ、運送業を委託されました。その信頼
 関係は、現在まで維持しております。

平成29年、私は財務省より叙勲「旭日双光章」を受賞
 いたしました。この功績は、これまで当社の事業繁栄のため
 に、私を信じてついてきてくれた従業員たちのおかげであり、
 本当に感謝しております。

そして、2人の息子が跡を継ぐ決意をしてくれたことは、
 本当に喜ばしいことです。今後は、2人の社長に当グル
 ープ全体の未来を託し、従業員たちと共に益々事業が
 拡大していくことを願っております。

関東総業株式会社
 代表取締役会長
 安達 賢



私は幼い頃から高校まで野球に打ち
 込み、父はいつも野球の指導、送り迎
 えをしてくれました。今思えば新倉庫竣工、
 本社移転の時期と重なり、大変忙しい
 中、私の為に時間を作ってくれていたの
 だと感謝しています。

大学卒業後は、大手自動車メーカ
 ーに就職し、トラックの整備について学び
 ました。26歳の時入社し、先輩方にご
 指導いただき、仲間に助けられながら
 常に学ぶことを忘れず、車両管理、運行
 管理、配車業務に従事して参りました。

そして平成30年、株式会社K・ソジテム
 の代表取締役役に就任致しました。同年、
 野球部を立ち上げ、従業員とともに汗
 をかきながら、業務だけではなくスポーツ
 を通じ、会社を盛り上げられるよう活動
 しております。

兄とは父から受け継いだ会社をさらに
 発展させていくという大きな責務を背負
 っております。今後とも兄と二人三脚で
 従業員の幸せと企業の社会的価値を
 創造し、次の50年に向けて走り続けたい
 と考えております。

株式会社K・ソジテム
 代表取締役社長
 大貫 義人

私が幼いころより父は忙しく、その中で
 もよく仕事場に連れて行ってもらった記憶
 がおぼろげながら残っています。今思うと
 大変な苦勞をしてきたのだと思います。

私が30歳で入社してからは、とにかく
 勉強の日々でした。懸命に働き、物流
 の面白さ、難しさを学んでいきました。
 私は平成30年に現会長よりバトンを受
 け継ぎましたが、先輩たちが苦勞し築き
 あげたものをしっかりと継承し、未来へと
 繋げなければなりません。

当社はこれまで、東日本大震災等、
 大きな災害が起きた時には、緊急物資
 の輸送を行ってまいりました。物流は社会の
 ライフラインを支える重要な仕事です。
 従業員がその価値に自信と誇りを持って
 働ける環境を作るのが私の仕事だ
 と思っております。

会長の長年にわたる働きと、今まで
 お取引いただいたお客様のおかげで、
 当社は設立50年という大きな節目を
 迎えることができました。今後も、弟で
 あるK・ソジテムの大貫と共に、受け継いだ
 レガシーを大切に、次の50年に向け、
 進み続けたいと思っております。

関東総業株式会社
 代表取締役社長
 安達 寛人